



21世紀の人づくりを考える。

第2回 縁むすび大会

■日時／平成9年3月29日(土)・30日(日) 受付AM9:00～

■会場／くにびきメッセ 国際会議場他(交流会会場／松江東急イン)

主催

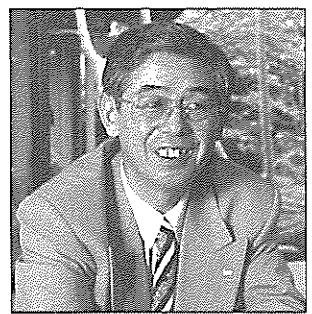
やおよろず
世界八百万の会

●開催主旨

21世紀の人づくりを考える。

時代は、いま新たな瞬間を迎えようとしています。激動の20世紀から、輪郭すら見えない21世紀へと移り変わる時を迎えてます。この世紀末にあたり、世界各国の指導者たちは、過去の歴史を学び、そこから得た反省や教訓から、新たなパラダイムの構築を目指した作業を始めています。しかし、国家間のさまざまな利害関係や見解の相違など、複雑な国際環境を反映してか、未だに共通の接点が見出せていないのが現実です。この時代に、日本は、また日本人は、どう行動すべきか。世界の中で今後どのような使命と役割を担っていけば共生できるのか。換言すれば、未来に向かって世界から信頼されるために、日本人は何を考え、いかに実践して行くべきか、哲学や志そして行動力が問われています。そこで、私たちは、いま一度天・地・歴史(人)から賦与された使命を自覚し、これらの行動の指針を見出すために、縁むすびに所縁があり、恵まれた自然環境と歴史遺産を持つこの出雲の地で、「縁むすび大会」を開催します。全国・世界の人々に「出会い、議論、そして創造」の場を提供します。ここで私たちは、国際共生社会の実現に寄与する人物の発掘や人材の育成について議論し、ここで得られた成果を人類共有の財産とし、この地にビッグプロジェクトを提案し、21世紀を開くべく情報として、全国・世界に発信します。

世界八百万の会 会長 千家 尊祐



ごあいさつ

世紀末を迎え、国際情勢は、ますます混沌としてまいりました。特に、アジアは大変貌をとげ、日本を含む極東アジアは一触即発の状況が誰の目にも明らかになってまいりました。このような情勢下、新しい道を探るべく一昨年の11月に海外から30名の参加を含む600名の参加を得て、「第1回神在月縁むすび世界大会」を開催させていただきました。その後、情勢はさらに悪化、克服することが困難なレベルに達しています。この状況を打開するには、人の力の結集をおいて他にないと確信し、この度、第2回の本大会を人の心をテーマに、神々の国この出雲の地で再び開催することになりました。この大会を契機に明日を開くべく、この地に「人の縁と感謝の歴史記念館建設構想」を提案し、計画をスタートさせたく思いますが多くの方々のご参加をお待ちしています。

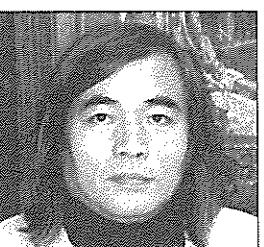
第2回 縁むすび大会実行委員長 小松 昭夫

●プロフィール



■斑目 力曠 (まだらめ りきひろ)

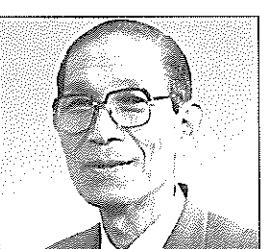
1937年(昭和12年)1月京都市生れ。1960年龍谷大学文学部仏教学科卒業。翌年、高野山大学大学院密教学研究科に進み、「権大僧正」の位を受ける。この間、1961年に伊藤忠自動車に入社し、セールスマン生活を送る。1963年には、エンサイクロペディア・ブリタニカ日本支社に入社。その後、1968年(株)セキ製作所に入社。専務取締役を経て、1970年(昭和45年)に日本電子メモリ工業(株)を設立し、代表取締役社長に就任。ネミック・ラムダ株式会社(Nippon Electronic Memory Industry Co.=NEMIC)を設立し、代表取締役社長を経て、1993年、同社の代表取締役会長に就任し、1996年東証一部上場。現在に至る。



■望月 照彦 (もちづき てるひこ)

多摩大学経営情報学部 教授

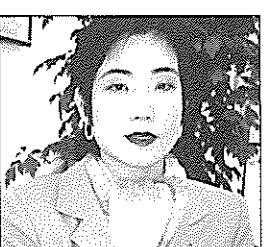
1969年日本大学理工学部大学院修了(建築学、都市計画)シンクタンク(株)キャルコーポレーション、望月照彦都市建築研究所を設立。都市創造、まちづくり、産業振興、商店街開発、ウォーターフロント等行政、民間のプロジェクトを多く手掛ける。通産省コアシティ維新委員会委員。ハイマート2000構想委員会委員等。21世紀型商業等を多面的に研究開発している。専門研究分野は、ハイテクノロジー。パーク、コンベンション、インダストリーリゾート、インキュベーター、シニアライフ産業、都市資源ビジネス、等広範囲。都市経営学、地域産業論が主要研究テーマ。



■七田 真 (しちだ まこと)

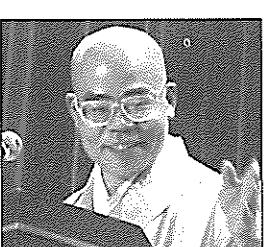
1929年(昭和4年)島根県出身。米国ニューポート大学日本校・教育学部教授。七田チャイルドアカデミー校長教育学博士。児童英語研究所所長。七田児童教育研究所会長。現在、七田式幼児教育を実践している教室が全国で約300を数える。またアメリカ、韓国、台湾にも七田式教育が広がっている。

主な著書に、「赤ちゃんは天才」「百四目の猿現象」は右脳から(KKベストセラーズ)をはじめ、「知能と創造のサイエンス」(日本実業出版社)、「超右脳革命」(総合法令)、「どんな子だって必ず伸びる。」(PHP研究所)など、多数。



■日野 佳恵子 (ひの かえこ)

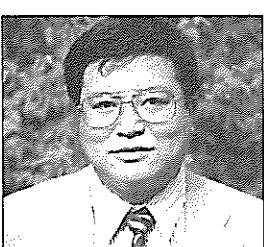
1961年(昭和36年)島根県生れ。タウン誌編集長、広告代理店プランナーを経て、90年に女性の企業集団、(有)ハーストリィを設立。1,300名の主婦組織をベースに商品開発、販売促進企画等のマーケティング、リサーチや組織計画、流通計画等の経営戦略を提案。93年には、子供のリフォーム&リサイクルショップを開店、現在同社の代表取締役社長。この間、浜田市「海のみえる文化ゾーン文化施設整備構想検討委員」、広島市「まちおこし海外派遣者選考委員」、「しまね女性アンド運営委員」、広島県商工労働部「新規成長企業育成支援委員」等各種委員を歴任。



■竹内 日祥 (たけうち にっしょ)

1947年(昭和22年)神戸市出身。立正大学仏教学部卒業後、日蓮宗妙見閣寺住職となる。他に、さまざまな役職を歴任し、現在は、国際永久平和祈念祭典協議会理事長、情報暦研究センター理事長も務める。

上の講演は、仏教思想を現代の時代に即応した表現で、独特な弁説を明白で切れ味のよい論理に乗せて、さわやかな中にちょっぴり深刻な上人の生きざまをのぞかせて感動を与えると定評がある。近年あらゆる企業で、熱烈な歓迎をもって迎えられた上人のゼミに参加した経営者・管理者・若手営業マンなどに、決定的なインパクトを与え、深い関心と注目を集め、年間講演回数は200回にも及ぶ。



■孔子直系75代 孔 健 (こう けん)

1958年5月(昭和33年)中国山東省青島市出身。1982年山東大学卒業後上智大学大学院新聞学修士課程終了。同大学院新聞学博士課程満期終了。大学卒業と同時に中国政府グラフ誌「中國画報」を発行する中国画報社に入社。1985年(昭和60年)に来日し、日本・中国文化交流協会副理事長、アジア経済開発センター理事長として活動する傍ら、中国と日本を往来して、日中文化経済交流に尽力する期待のジャーナリスト。現在、(株)チャイニーズドラゴン新聞社社長兼主幹、中国全国画報協会副会長、中国亞州経済交流協会副会長の職にある。また、孔子の75代直系子孫にあたる。主な著書に、「中国人とつきあう法」(学生社)、「孔子の経営学」「孔子の人間学」(PHP研究所)、「真説・人間孔子」(河出書房新社)、「日本人は永遠に中国人を理解できない」(講談社)など、多数。



■大西 啓義 (おおにし ひろよし)

兵庫県出身。神戸大学経済学部卒業後、日清紡に入社。主として、人事畠を歩む。同社のブラジル・サンパウロの現地法人に携わり、帰国後同社を退社。コンピュータソフト会社役員を経て、83年に教育・コンサルティング会社、アクティビジニアス(株)を設立。現在、同社代表取締役。企業活性化研修や講演活動に従事する傍ら、メンタルヘルス分野やヒューマンウエア事業にも進出し、幅広い活動を展開中。

主な著書に、「天命の行動学」(実務教育出版)、「戦略行動学のすすめ」(PHP研究所)、「一流のリーダー学」「心を高める行動学」(総合法令出版)、「燃えて生きよ」「私塾が人をつくる」(ダイヤモンド社)など、多数。

○大会スケジュール

<於:くにびきメッセ>

- 受付 AM9:00~
- 開場 AM9:30
- 開会 AM10:00
- 講演 I 10:30~12:00
演題:
講師:斑目 力曠 先生(ネミック・ラムダ(株)代表取締役会長)
- 講演 II 13:00~14:30
演題:
講師:望月 照彦 先生(多摩大学教授)
- 講演 III 14:45~16:15
演題:右脳で生きるコツ
講師:七田 真 先生(七田児童教育研究所会長)
- 対談 16:20~17:30
七田 真 先生
聞き手:日野 佳恵子 先生(有)ハーストリィ代表取締役
(第1回終了)

<於:松江東急イン>

18:00~19:30

<交流パーティー>

第一回
3月29日(土)

<於:くにびきメッセ>

- 受付 9:00~
- 講演 IV 9:30~12:30
演題:
講師:竹内 日祥 先生
(宗教法人 妙見閣寺住職)
- 講演 V 13:30~15:00
演題:中国人と日本人との縁
講師:孔 健 先生
(株)チャイニーズドラゴン新聞社社長兼主幹)
- 講演 VI 15:10~16:40
演題:私塾が人をつくる
講師:大西 啓義 先生
(アクティビジニアス(株)代表取締役)
- 閉会 16:40~17:00
(全プログラム終了)

第二回
3月30日(日)

第二回
3月30日(日)

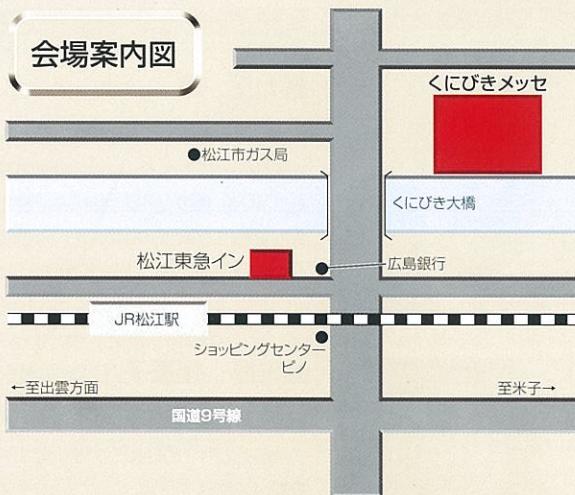
第二回
3月30日(日)

参加費

1日／5,000円・2日／10,000円
交流会参加費／3,000円

参加方法

- 第2回 縁むすび大会に参加希望の方は
次の要領でお申し込みください。
- 1.下記申込書をご利用いただき、TEL・FAXにて
お申し込み下さい。
尚、当日参加も歓迎致します。
 - 2.振込口座名
振込銀行 山陰合同銀行 古志原支店
（普）2435258
島根銀行本店 上乃木支店 （普）0145909
振込先 第2回 縁むすび大会実行委員会
 - 3.振込み料は各自で御負担下さい。

会場案内図

やおよろず
主 催 世界八百万の会

第2回 縁むすび大会実行委員会事務局

事務局長:山本 謙 担当:佐々木・木村・斎藤
HNS(人間・自然・科学)研究所内
TEL.0852-21-8420 FAX.0852-21-6960

< 申込書 >

氏名	ご職業・勤務先	住 所・TEL	29日(土)	交 流 会 パー ティー	30日(日)
			参加／不参加	参加／不参加	参加／不参加
			参加／不参加	参加／不参加	参加／不参加
			参加／不参加	参加／不参加	参加／不参加
			参加／不参加	参加／不参加	参加／不参加

※参加希望箇所に○印をお付け下さい。